

科目名	外国語 1							年度	2024
英語科目名	Foreign language-1							学期	前期
学科・学年	コンサート・イベント科 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	William Jackson		教員の実務経験		有	実務経験の職種		英会話講師	
【科目の目的】									
教科書「A PLUS ENGLISH」を元に、基本的な英会話を習得する。 英語で話すことに抵抗を失くすことで、外国人とのコミュニケーション意欲が増すと考える。教科書を進めるだけでなく、時に講師以外の外国人と英語を用いて会話し、自分の英語力を試すと共に、より一層の勉学意欲を誘発する。グループワークを通じてこれまで固定されていたより実践的に活用できる英会話を身に付けていく。 講義は外国人であるため日本語を最低限で展開し、コミュニケーション力を向上させることを目的とする									
【科目の概要】									
日本の音楽業界も10年前に比べ国際化が加速している。本科の学生に於いても国際的アーティストを招いた音楽フェスなどに従事する機会が多くあり、その場において英語に対する関心が深くなることは間違いないと思われる。この講義では基本的な会話力を養うべく簡単な英語を用いた対話型の授業を展開し、英語を学ぶ難しさを払しょくし、自学でも英語を学ぶ機会を自発的に得ようとする気持ちを誘発できるよう、英語の楽しさを伝えていく。常に担当する講師以外の外国人を講義に招き、初対面の外国人相手にしても英語を用いて話すことができるよう、英語での会話力を身に付けていく。									
【到達目標】									
A コミュニケーションの初めである挨拶、リアクションの基本である誉め言葉のバリエーションを使いこなす。 B 自分と相手の経験を相互に話し合うためにHAVE EVER... を理解し、その場に応じて使えること C CAN YOU～で、相手の合意や許諾を得ることをきちんと理解し、使いこなせる。 D 自分の知りたいことを確実に相手に応えてもらうための質問の仕方を理解し、実際に問うことが出来る。 E 自分の感じたことを的確に伝えられる表現している言葉を知り、その場に応じて使いこなす。									
【授業の注意点】									
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーに気を付けること。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	挨拶や誉める表現などを良く把握し、ネイティブの様に発音できる。		挨拶や誉める表現などを良く把握し、コミュニケーションが取れる		様々な挨拶や誉める表現に興味がない				
到達目標 B	現在完了形をよく理解しており様々な経験を質問でき、ネイティブの様に発音できる。		現在完了形をよく理解しておりコミュニケーションが取れる		現在完了形を理解していない				
到達目標 C	CANYOU ...?で、相手の合意や行為をきちんと確認が取れ、ネイティブの様に発音できる。		CANYOU ...?で相手の都合などを聞くコミュニケーションが取れる		CANYOU ...?がどのような表現か理解していない				
到達目標 D	相手に質問したり、同意を得たりという表現を自由に使い、ネイティブのように発音できる		相手に質問したり、同意を得たりという表現を理解してコミュニケーションが取れる		質問や同意を求めることを積極的にしない				
到達目標 E	味や食の好み、感想などの表現を良く把握し、ネイティブの様に発音できる。		味や食の好み、感想などの表現を良く理解してコミュニケーションが取れる		自分の感想などを伝えようとしない				
【教科書】									
教科書「A PLUS ENGLISH」									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する							
小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する							
成果発表	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する							
平常点	20%	漸進的な授業参加度、授業態度によって評価する							
※種別は講義。実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		外国語 1			年度	2024
英語表記					学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	WHAT KIND OF MUSIC DO YOU LIKE?	好きな音楽について表現する方法を学ぶ	1 好きな音楽	好きなジャンルや楽曲を挙げられる	1	
			2 音楽を聴く方法	音楽を聴く方法を挙げられる		
			3 パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
2	WHAT KIND OF DANCE DO YOU KNOW?	ダンスについて話し、「How...?」を使って表現する方法を学ぶ	1 ダンスの種類	知っているダンスのジャンルを挙げられる	1	
			2 “HOW...?”	Howを使って色々な質問		
			3 パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
3	LET'S USE SOME NEW WORDS!	新しい単語やフレーズで挨拶や誉め言葉を表現する方法を学ぶ	1 褒める言葉	褒める表現を色々知る	1	
			2 様々な挨拶	別れ際に使う表現を知る		
			3 パートナーに質問	ペアワークでコミュニケーション		
4	WHAT KIND OF MOVIES DO YOU LIKE?	好きな映画について表現する方法を学ぶ	1 好きな映画	知っている映画のジャンルを挙げられる	1	
			2 映画を見る方法	Have You Everを使って色々な質問		
			3 パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
5	LET'S TALK ABOUT MOVIES.	「Have you ever...?」を使って表現する方法を学ぶ	1 好きな音楽	好きなジャンルや楽曲を挙げられる	1	
			2 HAVE YOU EVER...?	音楽を聴く方法を挙げられる		
			3 パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
6	LET'S USE SOME NEW WORDS!	新しい単語やフレーズで気持ちの表し方を学ぶ	1 ポジティブな言葉	ポジティブな気持ちの表現を色々知る	1	
			2 ネガティブな言葉	ネガティブな気持ちの表現を色々知る		
			3 パートナーに質問	ペアワークでコミュニケーション		
7	WHAT KINDS OF ART DO YOU LIKE?	アートについて話し表現する方法を学ぶ	1 好きなアート	好きなアートや作品を挙げられる	1	
			2 日本のアート	知っている日本のアートを挙げる		
			3 パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
8	WHAT COLORS CAN YOU MAKE?	色について「Can...?」を使って表現する方法を学ぶ	1 色の作り方	色の名称や作り方を学ぶ	1	
			2 CANYOU ...?	CANYOU ...?を使って色々な質問		
			3 パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
9	LET'S USE SOME NEW WORDS!	新しい単語やフレーズで返答の仕方を学ぶ	1 返事の色々	返事の表現を色々知る	1	
			2 音楽を聴く方法	対話の組み合わせを色々知る		
			3 パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
10	WHAT KIND OF BOOKS DO YOU LIKE?	本について話し表現する方法を学ぶ	1 好きな本、書籍	好きなジャンルや作品を挙げる	1	
			2 好きな漫画	漫画を話題に挙げる		
			3 パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
11	WHAT GAMES DO YOU LIKE?	ゲームについて話し、質問タグの使用を練習する	1 好きなゲーム	好きなジャンルや作品を挙げられる	1	
			2 Quetition TAG	「～だよね!」を使った表現を知る		
			3 パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
12	LET'S USE SOME NEW WORDS!	新しい単語やフレーズを使用して質問や同意を伝える	1 質問と同意	質問や同意の表現を知る	1	
			2 音楽を聴く方法	クロスワードパズルを解く		
			3 パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
13	WHAT FOOD DO YOU LIKE?	好きな食べ物について話し、日本料理について表現する方法を学ぶ	1 好きな食べ物	好きなジャンルや料理名を挙げられる	1	
			2 日本食について	日本食についての表現を知る		
			3 パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
14	DO YOU KNOW ABOUT COFFEE?	コーヒーについて話し、味のフレーズを表現する方法を学ぶ	1 好きなコーヒー	コーヒーについてを挙げてみる	1	
			2 味の表現	味についての色々な表現を知る		
			3 パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
15	LET'S USE NEW SOME WORDS!	新しい単語やフレーズを使用して食感の言葉を表現する方法を学ぶ	1 指摘や感想	相手に対する指摘や感想の表現を知る	1	
			2 料理の材料	料理の材料と調理方法についてを知る		
			3 パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等